	Sanko Silky Fit Zero サンコーシルキーフィット ゼロ	Sanko Silky Fit Corium サンコーシルキーフィット コリウム
サイズ	5.5～8.5(7サイズ)	5.5～8.5(7サイズ)
主材料	熱可塑性エラストマー	熱可塑性エラストマー
タイプ	曲指　パウダーフリー	曲指　パウダーフリー
表面仕上げ	T(全面が粗面)	T(全面が粗面)
厚み(mm)	指部 0.21　腕部 0.15	指部 0.20　腕部 0.15
滅菌	電子線滅菌済	電子線滅菌済
クラス分類	クラスⅡ 管理医療機器 非天然ゴム製手術用手袋	クラスⅡ 管理医療機器 非天然ゴム製手術用手袋
使用期限	滅菌後3年	滅菌後3年
医療機器認証番号	228ADBZX00065000	229ADBZX00063000

ACCELERATOR FREE
加硫促進剤ゼロ

保管方法　● 水ぬれに注意し、直射日光、紫外線、オゾン、高温や湿気を避けて保管してください。

品　名	内容量 / 規 格	1梱入数	商品コード	JANコード
サンコーシルキーフィット ゼロ	50双 / サイズ 5.5	4	78971	——
	50双 / サイズ 6.0	4	78972	——
	50双 / サイズ 6.5	4	78973	——
	50双 / サイズ 7.0	4	78974	——
	50双 / サイズ 7.5	4	78975	——
	50双 / サイズ 8.0	4	78976	——
	50双 / サイズ 8.5	4	78977	——
サンコーシルキーフィット コリウム	50双 / サイズ 5.5	4	78978	——
	50双 / サイズ 6.0	4	78979	——
	50双 / サイズ 6.5	4	78980	——
	50双 / サイズ 7.0	4	78981	——
	50双 / サイズ 7.5	4	78982	——
	50双 / サイズ 8.0	4	78983	——
	50双 / サイズ 8.5	4	78984	——

■ 製品は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。　■ 写真及び印刷の仕上がり上、現品と色合いが若干異なることがあります。　■ 記載内容は2023年4月現在のものです。

SANKO

【製造販売元】 三興化学工業株式会社

本　　社　〒739-0611 広島県大竹市新町2丁目11-4
TEL.(0827)52-3111　FAX.(0827)53-7622

東京営業所　〒101-0043 東京都千代田区神田富山町30-2
吉田ビル3F
TEL.(03)5296-9580　FAX.(03)5296-9581

https://www.sanko-kagaku.co.jp

【販売元】
サラヤ株式会社
〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8
https://www.saraya.com/

お問い合わせ先　TEL.06-6797-2525

学術的なお問い合わせ先　学術部 TEL.06-4706-3938
(受付時間：平日 9:00～18:00)

KAT

65-1374-01-M

SARAYA

商品の詳しい情報は
こちらから▶

PPE　Personal Protective Equipment

ゴムに代わり豊かな弾性を発揮する高分子素材「熱可塑性エラストマー」

新感覚の手術用手袋

Sanko Silky Fit Zero
サンコー シルキーフィット ゼロ

Sanko Silky Fit Corium
サンコー シルキーフィット コリウム

完全ゼロ主義

ラテックスタンパクゼロ
I型アレルギー(即時型)の発症ゼロへの追及

加硫剤・加硫促進剤ゼロ
IV型アレルギー(遅延型)の発症ゼロへの追及

パウダーゼロ
刺激性接触性皮膚炎／SSIゼロへの追及

★ 熱可塑性エラストマー素材と新しい製造技術により設計された、今までにない性能と安全性を提供するスマートな手術用手袋

★ 界面活性剤･加硫促進剤･結合樹脂を必要としない画期的な生産技術（化学薬剤のブルーミングが生じない）

- I型アレルギーリスクなし、IV型アレルギーリスクを大幅に低減。
- AQL 0.10を採用した手術用手袋の検査基準として業界一厳しい水準
  ※主要他社製品基準：AQL 0.65
- 優れた柔軟性･優れた防御力
- エンドトキシン試験（20EU/ 双以下）･抗癌剤試験実施済み

ピンホール検知システム

2重装着による交差感染の予防とピンホール検出

液体がアウターとアンダーの間に染み込んだ際、緑色が浮かび上がることによりピンホールを検出

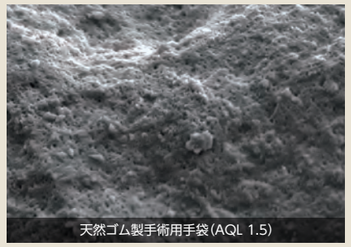
保護レベルと耐久性を向上させる業界初の製造技術

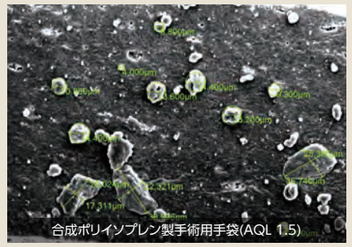
高い感染防御力：構造的にマイクロチャンネル※のない極めて高品質な防御壁

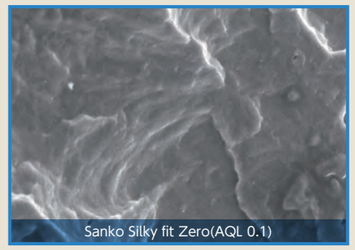
手術用手袋は術後18%(5-82%)の確率で微小な穴が発生しており、80%は使用者に見過ごされている。(WHO Guidelines for Safe Surgery 2009)
また手術開始2時間後では、35%の手袋で穴が開き、水分(体液)や圧力が無くても手袋を貫通している。

この原因は使用前からの不具合･鋭利な器具とは無関係な局所的な皮膜の劣化であり、マイクロチャンネル※は無視できない要素

● 微細なマイクロチャンネル※の例：（手袋表面のSEM画像）





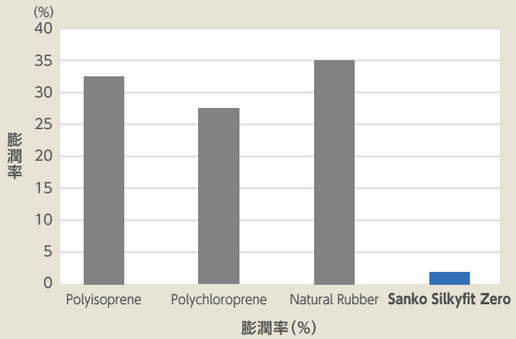


※マイクロチャンネルは血液や洗浄液等により膨張し時間の経過と共に直径が拡大する事によって、バクテリア等が手術用手袋を通過するリスクが生じる。

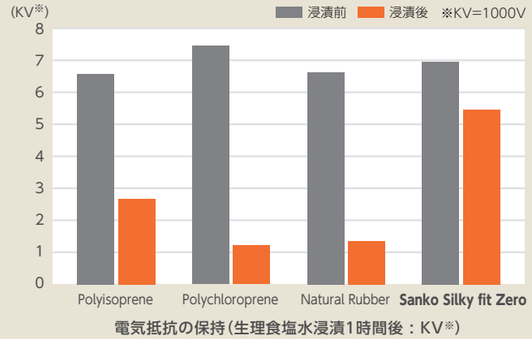
耐水性能と電気抵抗の保持

術中の手袋被膜損傷リスクが低い（従来素材との比較）

- **優れた耐水性能**：PI（ポリイソプレンゴム）の1/16（体液等による膨潤による破損･細菌透過が従来品と比較すると低い）
- **優れた電気抵抗性能**：PI（ポリイソプレンゴム）の2倍（高周波回路の形成による被膜損傷が生じにくい）



水分への耐性に関する評価として、浸漬した被膜の膨潤率を測定した結果、Zeroが最も耐水性が高い結果となった



生理食塩水に浸漬後の電気抵抗値を測定した結果、浸漬前後の電気抵抗値に大きな差は生じておらず、4種類の材質の中では最も良い値となっている。ゼロは耐水性と電気抵抗値において非常に優れている。